

平成 2 8 年 5 月

結城市教育委員会定例会議事録

結城市教育委員会

平成28年5月結城市教育委員会定例会

- 日 時 平成28年5月25日（水曜日）
- 場 所 駅前分庁舎 多目的スペース 会議室
- 出席委員 松浦修三委員長
中村義明委員長職務代理者
石川周三委員
北嶋節子委員
小林仁教育長
- 教育委員会事務局
教育部長 中澤四郎， 学校教育課長 西村規利
指導課長 渡邊昭登， 生涯学習課長 斉藤伸明
ゆうき図書館長 佐藤栄一， 給食センター所長 石川好次
スポーツ振興課長 妻木克浩
学校教育課長補佐兼施設係長 佐山敦勇
学校教育課学務係長 石井智之

1 付議事件

- (1) 議案第10号 結城市学校評議員の委嘱について
- (2) 議案第11号 結城市教育支援委員会委員の委嘱について
- (3) 議案第12号 結城市社会教育委員・結城市公民館運営審議会委員の委嘱について

2 報告事項

- (1) 教育長報告
- (2) 報告第13号 平成28年度結城市奨学生選考審議会選考結果について
- (3) 報告第14号 結城市生徒指導員の委嘱について

3 その他

午前10時30分 開 会

- 学校教育課長 それでは、ただいまから教育委員会5月定例会を開催いたします。
まず初めに、きょうの資料のご確認をさせていただきます。
既にお配りしております定例会のほうは1ページから17ページまでとなっております。
- それから、資料といたしまして、ちょっと別々にお配りしてある結城市小学校陸上の記録会、優勝した記録一覧というのが1枚ございます。こちらは教育長報告のほうで使わせていただきます。
- それから、LEEの時間割のほうがお配りさせていただいております。
- それから、その他の事項で使います研修会のご案内、それから教育委員会の総会等一覧というつづりが行っているかと思えます。
- それから、たまたゆプランという冊子がですね、家庭にはダイジェスト版が配られているんですが、冊子のほうで配ってほしいという要望がありましたので、こちらを配らせていただきました。
- それとあと、教育ニュースのほうは1部配られております。
- 足りない方は、事務局のほうまでちょっとお声かけください。
- それでは、本日の会議は、定足数に達しておりますので、成立しております。

委員長より開会宣言をよろしく願いいたします。

- 委員長 皆さん、おはようございます。
では、ただいまから教育委員会5月定例会を開会いたします。よろしく願いいたします。

- 学校教育課長 議事進行につきましては、委員会会議規則により、委員長が行うことになっておりますので、委員長のほう、よろしく願いいたします。

- 委員長 では、早速議事に入らせていただきますが、議事に入ります前に、議事録署名人の指名をさせていただきます。

議事録署名人は、引き続き北嶋委員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

では、これより議事に入ります。

本日の付議事項は3件でございます。

では、事務局より、議案第10号 結城市学校評議員の委嘱についての提案説明をお願いいたします。

◎議案第10号 結城市学校評議員の委嘱について〈非公開〉

〈非公開部分削除〉

- 委員長 次に、議案第11号 結城市教育支援委員会委員の委嘱についての提案説明を事務局からお願いいたします。

◎議案第11号 結城市教育支援委員会委員の委嘱について〈非公開〉

〈非公開部分削除〉

○委員長 次に、議案第12号 結城市社会教育委員・結城市公民館運営審議会委員の委嘱についての事務局の説明をお願いいたします。

◎議案第12号 結城市社会教育委員・結城市公民館運営審議会委員の委嘱について〈非公開〉

〈非公開部分削除〉

○委員長 次に、報告事項に入らせていただきます。
本日の報告事項は、教育長の報告のほか2件ございます。
まず、教育長さんの報告についてよろしくをお願いいたします。

◎教育長報告

○教育長 それでは、教育長報告ということで、資料11ページ、12ページをお開き願います。

教育長報告。

結城市・小山市連携事業等について。

上記のことについて、別記のとおり報告する。

平成28年5月25日提出、結城市教育委員会教育長、小林仁。

12ページの資料に基づき、報告させていただきます。

1、結城市・小山市連携事業、5月13日に小山市と結城市の情報交換会を持ちまして、その中で今年度、新たな部分も含めまして、連携事業について情報交換、共有したところでございます。特に児童生徒等にかかわりのあるものについて、そこに5点上げさせていただきました。

(1)小学生の学習交流体験事業、白鷗大学、関東職業能力開発大学校、こちらのほうへ小学校6年生の希望する児童に大学とかそういうところの体験を通して向学心、また将来の展望なども含めて、子供たちの視野を広げていくというようなことで、小山では既に実施していたところへ結城市の児童のほうもぜひ参加希望があればということで、提案があったところでございます。

(2)広島平和記念式典中学生派遣事業、こちらについても、小山と野木町のほうで既に実施しているところですが、結城市の中学生についても参加をとということで、合同で式典のほうへの派遣を行うということで進めていくところでございます。

(3)の小山市・結城市両市長杯友好親善中学生野球大会、野球を取り上げたところなのですが、小山のほうからの提案もございまして、ぜひ中学生で新人戦の結果を踏まえた野球の大会を実施できればということで、12月3日を期日として、今後具体の部分詰めていくというようなところでございます。そのほか、結城市ではさまざまな大会を北関東も含めて、市主催の中学生の大会は実施しているところでございますが、連携事業としてこういうものも進めていきたいということで、現在思っているところ

でございます。

(4)の青少年非行防止巡回パトロール、昨年も青少年相談員さんとかが結城だけでなく小山の大型店舗とか、そういうところへも街頭補導というような形で動いているところがございます、新たに。小山市さんのほうでも水戸線を活用して、結城市のほうへそういう補導ということで動いていく、新たにそういう動きをやっていこうというようなところの内容でございます。

(5)紬のふるさと、渡良瀬交響詩と言うんですかね、仮称。これはいずれも宮本貴奈さんが作詞作曲等をされているものがございます、そういうものを中学生とかが合唱とかそういう取り組みをしていただければというようなことで、これは今、検討していると。実際には、紬のふるさとの合唱曲については、各小中学校のほうにCD等を配布して、日常的に機会を見て流して、子供たちに親しんでいただいているというような取り組みでございます。これについては今後、米印で示してある部活動の交流試合であるとか、紬の着心地体験事業であるとか、公共施設相互利用、公民館講座連携、こういうものはこれまでも取り組んでいて、今後も継続していくというようなところでございます。

2、その他としまして、(1)教育委員会の指導課によります計画訪問ということで、昨日、結城南中を皮切りに、7月14日、結城東中学校の日程に合わせながら個別に訪問をして、学校の教育活動の充実に指導助言をしていきたいと考えております。

(2)の結城市小学校陸上記録会結果が5月19日、小山運動公園のほうで実施されているところがございますが、今回については別紙のほうで、子供たちが日ごろの練習の記録を上回る成果を多くの子供たちが上げているというような報告をいただいたところです。

私も午前中、応援をさせていただいたところですが、女子の800メートルで1位から6位まで、子供たちがいたんですね。絹川小の1位の子が本当に小柄なんですよ。何か運動しているのと聞いたら、6人が全員運動していて、5位の、5位は、これは山川小、中嶋さんという柔道をやっている子ですね、多分。本人に聞いたら。それ以外はみんなミニバスでした。だから、ふだん、少年団とかそういう部分で、柔道も含めて運動をしているという児童が、やはりこういうところで、800メートルというのはふだんやっていないとなかなか成果もあらわれませんが、みんなそういう子供たちだなということで、日頃の、学校の当然指導も成果にはあらわれているんですが、日ごろの子供たちの運動へのかかわりというのが大きいなということは、改めて感じたところでございます。1,000メートルの男子の1位の子も、何やっているのと聞いたら、サッカーをやっているというような話をしていました。

そこにあるような記録が送られてきたところがございますが、今回は新記録というようなものは残念ながら出なかったところがございます。

この後は、県の大会に出まして、原則は1位の選手、またはチームが参加することになりますが、希望とかがあれば、市の体育協会の陸上部のほうで指導もしてくれて、笠松運動公園のほうで県大会のほうに参加し、その後、県で1位になると、今度は全国大会で日清カップというようなことで、横浜のほうですかね、そちらのほうで、毎年、結城の子供たちもそちらへ参加しているところですが、日清カップのほうにも、県の結果で出場というようなところでのこの先のスケジュールでございます。

11ページに戻っていただきまして、(3)の田んぼアートにつきましては、5月22日日曜日に絹ふれあいの郷の北側の水田で結城市小学校5、6年生児童、市内の保護者も合わせて152名参加いただきまして、また、小山市の児童等と一緒に田植えを実施したところでございます。今回のテーマは鉄腕アトムのテーマでございました。去年は政光公と寒川尼さんで、あとは結城のまゆげった、それをデザインしたものでしたが、今年は鉄腕アトムというようなことで。結城用土地改良区と絹用土地改良区の皆さんが実行委員を務めて、そこに子供たちが参加してくれるということで、非常に子供たち楽しく、午前中の取り組みではありましたが。この後、成長してくると、その絵が浮き上がってくると。そして、その後は収穫を子供たちがまた希望者によって進めていくというようなスケジュールでございます。

小山では、実際はこのほかに2カ所、美田東部と思川西部のほうで同日、同じ日に実施して、そちらは小山の小学生、また一般市民対象というようなことで実施したところでございます。

続きまして、3項、(1)小学校の修学旅行ということで、5月25日、26日、今日でございますが、山川、江川北小、城西小がスタートしたところでございます。6月8日、9日の絹川小まで、学校のスケジュールに応じて、この後、小学校の修学旅行が実施されるところでございます。

なお、中学校の修学旅行につきましては、5月17日から1日ずつずれまして、5月21日までの中で3中学校とも実施を終えたところでございます。

中学校の宿泊学習でございますが、先ほど石川委員さんのほうからもございました。結城中の宿泊学習が6月4日から6日の期日で、那須甲子青少年自然の家、実施予定でございます。結城南中、結城東中については、5月10日から13日で既に終了しているところでございます。

小学校の宿泊学習につきましても、きょう、25、26で上山川と江川南がスタートしたところございまして、6月14、15の山川小までの間で宿泊学習が予定されているところでございますが、城南小はもう既に5月12、13で宿泊学習は終わりました。結城小は2学期の実施ということで、11月に予定をしているところでございます。

(3)番、結城市教育委員会主催の大会としまして、28日と29日、バレー、ソフトテニスの大会が予定されているところでございます。あわ

せて、中学校では、これから市内総体ということで、6月17日金曜日に市内の総体の市内予算委員会が予定されているところでございます。

(4)平成28年の結城市第2定例会につきましては、会期、一般質問、常任委員会等がその期日で予定されているところでございます。

以上、ご報告をさせていただきます。よろしく申し上げます。

○委員長

ありがとうございました。

ただいま教育長さんからご報告いただきました。

この件につきまして、何かご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

中村委員さん。

○中村委員

たくさんあったんですけれども、結城市と小山市の連携事業の中で、この親善野球大会というのは初めての企画ですか、これは。

○教育長

初めてです。

○中村委員

これは、いわゆるかんむり大会という形になる、これは対象になる参加チームというのは、結城市、小山市、市外も含めるんでしょうかね。

○委員長

お願いします。

○スポーツ振興課長 中村委員さんのご質問に回答させていただきます。

この平成28年の新規事業ということで、小山市さんと結城市のほうで協議しながら進めてきたわけなんですけれども、先ほど教育長のほうからもありましたように、これは小山市のほうからの提案ということもありまして進めてきたんですが、新人戦、9月ですか、お互いに小山市と結城市で行われますが、その新人戦の結果で、小山市と結城市の優勝チームと準優勝チームを対抗戦をやったらどうかというような、小山市長からのご提案を受けまして、このような計画をさせていただいたところでございます。小山市の2チームと結城市の2チームで、結城市は小山市さんの2チームと試合をすると。小山市は結城市の2チームと試合する。合計で4試合ですね。その他詳細につきましてはまた……日にちと出場チームと対戦、そのところまで決まっている段階でございます。

以上です。

○委員長

中村委員さん。

○中村委員

大変いいことだとは思いますが、これ運営の主体というのは、これはどこなんですか。

○委員長

お願いします。

○スポーツ振興課長 今年度は小山市さんで全て段取りをしていただくというようなことになっております。審判とかも必要になってきますので、その審判を全部、小山市さんで賄うのか、結城市からも応援を出すのか、それは今後詰めていくんですけれども、予算のほうもですね、小山市さんのほうでやっているんですけれども、結城市と折半ということで、結城市の場合には、かかった費用の2分の1を小山市さんのほうに負担金としてお支払いするというようなことで進めております。

以上です。

○中村委員　ほかに競技があるので、そちらのほうも頑張っていたらと思っ
て。

○教育部長　先ほどありましたように、小山市長の強い要望がございまして、当初、
北関東野球もやっているんだからという結城の意見もあったんですが、ど
うしても進めたいということで、結城市長にもお声をかけて、始まるとい
うふうなところでございます。

○委員長　ほかに。

○中村委員　関連でいいですか、じゃ。

やっぱり市の連携事業で、私は指導課が今進めていることで、市内の小
学校4年生を対象に、私がちょっとかかわっている天体ドームへの体験学
習を、今までも一部の小学校さんには利用してもらっていたんですけども、
ほかの、せっかくのそういう設備なので、江川のほう、ちょっと遠い
小学生を対象に少し計画してみたいということで、今計画準備中なんです
けれども。実は、小山にはすばらしい施設があるんですよ。移動施設で、
ほっしー号というのがあるんです。バスの中に望遠鏡がもうセッティング
されていて、それを、子供を呼ぶんじゃないで、バスが学校に来るんです
よ。それは、今年はいずれにしても、ぜひこの連携事業の中でその施設を
使えるものだったら、絶対使ったらね、私はもう効果絶大だと思います。
あそこにいる、やっぱり専門職員が何人かついていらして、本体はバスに
ちゃんとついているんですね、望遠鏡の架台がかちゃっと。それはちゃん
とクッションなんかも考えて、普通のバスですと、乗ったときにぐらんぐ
らんと揺れたらば、望遠鏡にならないですよ。その辺は免震構造になっ
ているらしくて、すばらしいらしいんです。

あと、移動用のものも何かお持ちで、それを持って来たら、たくさん大
きな人数対象にできる、そういうすぐれ物があるんですよ。そういったも
のもちょっとね、企画に。これはいわゆる学習指導の面で非常に有効かな
と思うんです。せっかくのこういう連携しているんですから。

○委員長　そうですね。教育部長さん。

○教育部長　いわゆる小山との情報交換会のほうを年2回実施しておりまして、その
ときに、来年はこうやろうとか、今年度は実績はこうでしたとかというよ
うな話し合いがございまして、次、きっと11月ごろにありますので、
ちょっとそのときにこういった話も出したいと思いますんで。ほっしー号
については学校の負担があるわけではないんですよ。

○委員長　私が小山市の博物館長をやっていたときに、そこに保管してあるんです
よ、そのほっしー号はね。そういう負担もないですね、学校には。ボラン
ティアのそういう天体の知識を持っている方が十何名おられるんですよ、
会員として。その方たちに協力をいただいて説明をしていただく。定期的
には下生井のあの広い広場でもって毎月何回かやっているんですよ。一
番暗いところとかね、一番見やすいところで。そういう、中村委員が

言ったとおり，学校の巡回についても希望に応じてやっていましたね。

○教育部長 博物館で，管轄は，後でもいいんですけれども，どこ，何課になるんですか。

○委員長 博物館は生涯学習ですかね。今ちょっとわかんないですけれども，文化課というのがあったりしたんですけれども，組織がえはしているでしょうからね。

○教育部長 わかりました。

じゃ，次のときに出せるようにしたいと思っています，案としまして。

○中村委員 委員長ね，もうかかわっていらっしやったから。

○委員長 かかわっておりましたよ，あれはいいですね。

○中村委員 これは心強いです。

○委員長 ほかに。

○石川委員 先ほど野球大会の市長さんが小山の市長さんから希望があつてということで，大会を開くという話で。いいことかなとはね，スポーツ交流ということで，結城と小山の連携事業の中でいいことだなと思うんですけれども。私的にちょっと思うのが小山市の人口，学校，中学校とすれば，かなり学校がありますよね。何校ぐらいあるんですか，小山の中学校は。結城はもう3校しかないですけれども。小山は結構中学校がありますよね。

○委員長 11ぐらいですか。

○教育部長 11，ちょっとわかりません。11ぐらい……。

○石川委員 その中で，私も本当に素朴な考えを言わせてもらいたいんですけれども，剣道部というのは結構ありますね。どのくらいありますか。11校の中で剣道部があるというのはどれくらい。結構ありますよね。

○教育部長 ありますね。

○石川委員 ありますよね。その中で柔道部といたら何校あるのか知っていますか。1校しかないですよ。いやいや，そこの犬塚の三中ですね，そこしかないんです。柔道部という部活動があるのが。何で私がそう言うかというのと，やっぱり武道，柔道，剣道，剣道部がこんなにあるのに，何で柔道部がないの。中学校こんなにあるのに，何でないの。やっぱり小山市は野球とか何かね，スポーツが盛んだから野球，最近も交流がしたいというのはいいんですけれども，まず武道の柔道部がないというのはどういう，だから，せっかくなんで，私から言わせてもらおうと，交流なんで，市長さんに，武道のね，剣道はいっぱいあるのに，柔道をもう少しふやして活動をして，人間形成をやってもらいたいなど私的には思うんですけれども。その辺も，ぜひ結城市からの要望として，中村委員さんのほうからも要望，年に2回集まりがあるという話が出たんですけれども，そういうときにこっちからの要望もぜひ，もっと広げてほしいな，そういう希望を私的に思っているんですけれども。

○委員長 部長さん，お願いします。

○教育部長 小山と結城の事業の連携なもんですから，小山市の学校に柔道をふやし

てほしい、そういうちょっと議題はできないかな、提案はちょっと違うのかなというふうな気はするんですよ。

○委員長 情報として、結城にこれだけ柔道のかかわっている学校があるからということで、ちょっと話を出していただいて、柔道としての交流をやりたいという……

○教育部長 柔道の交流、それもこちらだけの話ではなくて、全部まとめてしない、教育委員会のほうで全部の交流をやっていますんで……

○石川委員 それはあくまでも私の意見であって、やっぱり人口、学校がいっぱいあるから、少しでもふやしてくれればいいのかなという思いを言っただけで。

○中村委員 話題の中でそういうのは必要じゃないですか。教育の課程の中でも武道はかなり重きを置いているし。バランスがとれるというのは、日本の古武道からずっともう柔道、剣道あるわけですよ。だから、私はわかる気がするんですよ、柔道がないことは。やっぱり柔道、大変なんですよ。

(発言する者あり)

○中村委員 やっぱりそのバックアップ体制をちゃんとつくるということ、剣道は確かに有名なところもあったりして、でも、柔道も同じように、やっぱり武道としては位置づけられているので。ただ、指導者の問題ですよ。これからきっとだんだん変わってくるとは思うんですけども、そういったところに目を向けて、指導者を世話していくということも必要だと。これは、ほかの内容強化も含めて、指導者というのが問題になってきますし、目の前にある英語教育、英語指導者、今話題になっているのは、プログラムができる、そういったもののテクニック、これを持っている方の指導が必要になってくる。そういった中で、その中には柔道というのも一つは、話題として上げるのは価値があると思うんで、要望というよりも。

○教育部長 そうですね、情報交換会にはちょっとこれは恐らく、もう決まったもので動いてきますので、あれなんですよけれども、あちらの教育委員会さんともつながりはありますので、その中でちょっとお伺いするなり、してみたいと思います。

○委員長 その点についても、よろしく、含めた中で交流事業についてはやっていただきたいと思います。仕事がふえてしまいますもんね、皆さん自体もね。仕事がふえているじゃないですか、皆さんの仕事がね。大変ですよ、だからね。

○教育部長 そういう意見もあります。

○委員長 そうですよ。

市民の間からも出ていますよ。小山市の主導になりすぎてしまっているのではとかね。だから、さっき言った中村委員さんの提案などもしただいて、よろしくお願ひしたいと思います。

では、教育長さんの報告についてはよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○委員長 ありがとうございます。

次に、報告第13号 平成28年度結城市奨学生選考審議会選考結果について説明をお願いいたします。

◎報告第13号 平成28年度結城市奨学生選考審議会選考結果について〈非公開〉
〈非公開部分削除〉

○委員長 次に、報告第14号 結城市生徒指導員の委嘱について、事務局より説明をお願いいたします。

◎報告第14号 結城市生徒指導員の委嘱について〈非公開〉
〈非公開部分削除〉

○委員長 以上で報告事項につきましては終了させていただきます。
大変ご苦勞様でした。以上をもちまして5月の定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

午前11時35分 閉 会

上議事録は事実に相違するところがないことを認め、下に署名する。

結城市教育委員会委員長

結城市教育委員会委員